

一 般 質 問

第 5 5 8 回北谷町議会定例会

質問者：仲宗根由美

月 日	質問事項	質問要旨	質問の相手
12 0 1	P F A S について	議会事務局を通して上下水道課へ北谷浄水場からキャンプ・レスターへの給水に関する資料提供を依頼したところ、提供された資料の大部分が黒塗りであった。経過説明など、既に報道や議員への説明会で明らかになっていると思われる内容まで黒塗りとなっており、その点に疑問を抱かざるを得ない。また、沖縄県企業局と本町上下水道課との二者協議の議事録についても広範囲に黒塗りされている。誰がどのような判断で黒塗りを行ったのか、理由と判断基準、判断主体について伺う。	町長
	2 子どもの育ちと子育て支援の充実について	<p>（１）保育所等における虐待等の不適切事案が相次いでいることを背景に、令和７年１０月に児童福祉法が改正され、保育所等の職員による虐待について、虐待を受けたと思われる児童を発見した者の通報義務が新たに設けられた。そこで伺う。本町は今回の法改正にどのように対応しているか。虐待を未然に防止するための相談・支援体制の強化や研修の実施、通報窓口の設置や周知など、通報体制の整備状況を伺う。</p> <p>（２）令和７年１０月に実施された北谷町保育士登録者アンケートでは、最初のページに「あなた自身について」という項目があり、回答者の年齢、婚姻の有無、お子さんの年齢など、個人が特定され得る情報の記載が求められている。表紙には「結果は統計的に処理し、個人が明らかになることはない」と記されているものの、個人を推測できてしまう可能性があるのではないかと不安を抱き、率直な回答をしにくくなるおそれもあると考えるが、これらの項目を尋ねた理由を伺う。また、今回実施した当該アンケートの中に、不適切保育や虐待につながる可能性を示唆する回答があったか伺う。</p> <p>（３）今年度の夏休みに、児童館の開館時間を１時間早め午前９時から開館したところ、保護者から「非常に助かった」、「継続してほしい」との声があった。子どもたちの居場所の確保の観点からも意義があったと考える。そこで伺う。次年度以降の夏休みも今年度と同様に午前９時開館を継</p>	町長

一 般 質 問

第 5 5 8 回北谷町議会定例会

質問者：仲宗根由美

月	日	質問事項	質問要旨	質問の相手
12	0	3 高齢者福祉について	<p>続できるか。また、春休みも開館時間を9時に早めることができるか。</p> <p>ご高齢の方との意見交換で、「町が実施する高齢者向けアンケートの結果を広報ちゃたんで共有してほしい」との意見があった。高齢者の現状や、元気に過ごすためのヒント等を共有し、それを高齢者自身の日々の生活の参考にすることは、生活の質の向上につながると考える。そこで伺う。これまでアンケート結果をどのように扱ってきたのか。また、今後広報ちゃたんにアンケート結果を掲載することは可能か。</p>	町長
		4 ジェンダー平等・多様性を尊重する環境づくりについて	<p>(1) 北谷町町制施行45周年記念性別に関する「無意識の思い込み」エピソードの入賞作品で、男子生徒が教室で着替えている現状に対し「男子更衣室を設けてほしい」という意見が寄せられた。性別にかかわらず「見られたくない」という子どもの思いを尊重し、その権利を保障する視点からも重要な指摘であり、学校現場の環境改善が必要であると考え。現場を確認したところ、女子と同様にカーテンのある更衣室を設けることは可能であると考えた。早急に対応していただきたいが所見を伺う。</p> <p>(2) 令和7年11月30日、性的マイノリティーを含む多様な人々が生きやすい社会を目指すイベント「ピンクドット沖縄2025」が本町で開催され、町長が登壇し性の多様性を尊重する姿勢を示したことは、当事者や家族、支援者に希望を与える重要な発信であったと受け止めている。そこで伺う。性の多様性に関する理解促進に向け、学校現場や町職員への研修強化、当事者やその家族に対する相談体制の整備など、町として具体的な施策の検討状況を伺う。</p>	町長・教育長
		5 産前産後の両親学級を更に充実させる取組について	<p>本町が実施する産前産後の両親学級は大変充実しており、助産師より「県内でもトップクラスの素晴らしさである」との声が届いている。一方で、両親学級の充実に伴い外国籍住民の参加者も増えていることから、通訳アプリでは限界があるとの意見が現場から上がっている。特にお産に関する専門的な説明を正確に伝えるためには、専門知識を持つ通訳スタッフの配置が求められてい</p>	町長

一 般 質 問

第 5 5 8 回北谷町議会定例会

質問者：仲宗根由美

月	日	質問事項	質問要旨	質問の相手
			る。また、日本人の母親が外国籍のパートナーのために通訳をしながら受講する現状もあり、母親自身が学びに十分集中できない状況が生じている。全ての妊婦とその家族が安心して出産に臨める環境を整えるため、両親学級に通訳スタッフを配置することは可能か伺う。	